

調査4 景気が改善あるいは悪化している要因についての主な意見

(1)大震災の影響

- 震災による品不足及び復興のための需要増加(製造)
- 震災および電力不足に伴う生産活動の制約による悪化(製造)
- リフォーム工事、公共工事の激変(建設)
- 大震災で需要が減少(建設)
- 消費マインドの停滞(サービス)
- 大震災による発注事務の遅れ(サービス)
- 大震災によって様々な要因で悪化。サービス業が影響を受けやすい(サービス)
- 計画停電による給食の減少、風評被害による魚消費の減少(卸売)
- 東北地方の港・工場の壊滅により生・冷凍物の在庫がゼロになった(卸売)
- 大震災によるユーザーのダメージ(卸売)
- 震災後の間接影響で売上減少(卸売)
- 震災後の自粛ムード(飲食)
- 震災後の自動車メーカーの生産が滞った(小売)
- 震災や原発の影響で米の作付け減少で米価の値上がりが見込まれる(小売)
- 原発の先行きが見えない(小売)
- 震災・原発事故の影響が大きい(小売)
- 節電による景気後退と消費自粛ムード(小売)
- 震災後は、一般消費者が来店しなくなった(小売)
- 震災による仮設ユニットバス工事による売上増加(建設)

(2)その他

- 競争激化(製造)
- 全体的な景気悪化(製造)
- 施行価格の大幅な引き下げ(建設)
- 仕事のマンネリ化(サービス)
- 将来への不安感による消費(投資)削減(サービス)
- 節約・儉約の反動(サービス)
- 経営コストの増加(サービス)
- 入札単価が下がっている(サービス)
- 政府のエネルギー政策が明確でない(サービス)
- 新規顧客の増加(飲食)
- 分煙化により新規顧客の増加(飲食)
- 先行き不安による消費の低下(飲食)
- 不透明な政治(不動産)
- たばこの売上増加(小売)
- 買い渋り(小売)
- 出版業界の縮小傾向(小売)
- 経済構造論の不在、劣悪なる政策(小売)
- 電子書籍、ゲームのダウンロード等により需要の減少(小売)
- 消費は改善しているが、高額商品が売れない。利益率の減少で資金繰りが困難(小売)
- 客単価の低下(小売)
- ユッケ事件の影響が大きい(小売)